

Super FJ 鈴鹿・岡山シリーズ Rd.1

## SUZUKA CLUBMAN RACE

2024年 2月 24-25日 天候:予選 晴れドライ/決勝 雨ウエット 参加22台



今シーズンのスーパーFJも全国4シリーズ、7サーキットで開催される。

その先陣を切って、鈴鹿・岡山シリーズ第1戦が2月24-25日に鈴鹿サーキットで開催された。

前週は異例の熱さとなった日本列島だが、週明けから降り続いた雨が寒気を運んできたか、鈴鹿には2月例年の寒さが戻ってきた。参加22人で、何とルーキーは6人と、開幕戦から新陳代謝を感じさせるエントリーを集めた。

昨年より特認ライセンスの15歳化をはじめとして若年層の参加が増え、スーパーFJの価値が広く認知されつつあるようにも思えた。

#### ■公式予選(2月24日)

公式予選は午後3時10分より20分間で行われた。午前中は冷え込んだが、薄雲からの日差しで少し暖かくなってきた。

まず、2周目に渡会太一選手(FTKレヴレーシングガレージ)が2分17秒962でトップに立つ。2位には迫隆真選手(制動屋)が、3位には鈴木七瀬選手(FORM with 雅企画)が続く。

3周目には小田優選手(Drago CORSE TAKE FIRST)が2分16秒053でトップに浮上。ベテランの板倉慎哉選手(AMORE☆TOKYO☆表参道☆KKSII)が2位に上がり、迫選手は3位に落ちた。

4周目には迫選手が2分14秒821と一気にタイムを縮めトップに浮上。小田選手が2位に落ち、3位にはルーキーの松井啓人選手(FTKレヴレーシングガレージ)が上がってきた。渡会選手はアタック中に

シケインで飛び出しタイム更新ならず。

5 周目には再度アタックを行った渡会選手が 2 分 4 秒 459 をたたき出し再びトップに浮上。迫選手は 2 位に落ち、3 位に小田選手が続く。

引き続きアタックを続行した渡会選手だったが、自身のタイムを更新できず、それでもトップは譲らない。2 位の迫選手、3 位の小田選手は自身のタイムを更新するも順位は変わらず。

しかし、チェッカーを受ける周にアタックを行った小田選手が僅差で迫選手のタイムを上回り、2 位に滑り込んで来た。

ポールポジションは渡会選手が獲得し、2 位には小田選手が、3 位には迫選手が入った。

4 位、5 位にはスーパーFJ 初参加の加納康雅選手(イーグルスポーツ)と、同様に初参加の松井選手が入り、共に初陣としては大健闘。6 位には元山泰成選手(ECOTEH WORKS)が続いた。

## ■公式予選ドライバーコメント

ポールポジション 渡会太一選手(FTK レヴレーシングガレージ)



「砂遊びをしてしまいましたが、いい位置に戻れて、スリッップを使ってタイムを出せました。その後も 1 周アタックをして 1 周クーリングしてを繰り返していました。ベストの周が決まっていたのとタイヤのピークもあって更新できませんでした。明日は雨ですが、自信がありません。昨日も雨でセットが決まらなかったで、雨に向けてセットを出してがんばりたいと思います。今年は全部出る予定ですが、鈴鹿で勝ってないので、まずは鈴鹿勝ちたい

です」

2 位 小田優選手(Drago CORSE TAKE FIRST)



「行きすぎてまとめることができず、タイムが出てこなくてペースが取れませんでした。最後にできる限りのことをしてアタックしました。あしたは雨ですが、やれることをやりたいと思います。雨はここで 1 回しか走ったことがないので悩み中です。今シーズンは全部でてチャンピオンを狙っています」

3 位 迫隆真選手(制動屋)



「練習からセットを変更したんですが、昨日も雨でデータが取れてなくて、コンディションの変化に対応できませんでした。去年とチームを変りましたが、こんなにもマシンが違うんだと感じています。あしたは雨なのでできればポールからスタートしたかったんですが、3 位なので着実に追い上げられたらと思います」

■決勝(3月25日)



決勝日を迎えた鈴鹿は予報通り朝から雨となった。降り続く雨はやむ気配もなく、スーパーFJもウェット宣言が出されセーフティーカー(SC)スタートとなった。午後2時20分、22台がSCに先導されグリッドを離れた。

SC先導は2周目に入り、スプーンコーナーで回転灯が消灯する。ポールポジションの渡会太一選手(FTK レヴレーシングガレージ)は、シケイン手前まで延々とウェービングを行い入念にタイヤを暖める。SCが退くと3周目からレースはスタートした。



3周目の1コーナーを制したのはポールポジションの渡会選手、2位に予選2位の小田優選手(Drago CORSE TAKE FIRST)が続く。予選3位の迫隆真選手(制動屋)は1コーナーでオーバーランを喫するも順位を譲ることなく3位をキープ。続くS字では3位の迫選手が前を走る小田選手をかわして2位に浮上。小田選手はペースが上がらず、予選6位からスタートして追いついて来た元山泰成選手(ECOTEH WORKS)にもか

わされ4位に落ちた。

ヘアピン手前の110R侵入では、アウトに渡会選手、中央に迫選手、インに元山選手と、この3台がスリールワイドとなる。そしてヘアピンで渡会選手が迫選手と元山選手にかわされ3位に落ちる。迫選手と元山選手はヘアピンからスプーンにかけてサイドバイサイドで並走。元山選手が鼻先リードするもスプーンでは、イン側の迫選手が立ち上がりで元山選手を制してトップに立った。

続く130Rからシケインにかけても元山選手が迫選手の背後にぴたりとつける。しかし、ここでも迫選手は譲らずトップを死守する。

3周目の順位はトップが迫選手、0秒1差で2位に元山選手。3、4位には渡会選手をかわしてきた小田選手と加納康雅選手(イーグルスポーツ)が続く。渡会選手はセッティングを外したか、1周でトップから5位まで落ちてしまった。6位には豊島里空斗選手(C.S.I. Racing ED)が続く。

4 周目の 1 コーナーでもトップ迫選手に元山選手が並びかけようとするがここでも迫選手が押さえ込む。加納選手も前を走る小田選手を捉えて 3 位に浮上。5 位の渡会選手は豊島選手と板倉慎哉選手 (AMORE☆TOKYO☆表参道☆KKSII) にもかわされ 7 位まで順位を落とした。



2 位の元山選手は必死にトップ迫選手に食らいつこうとするが、ここから迫選手が元山選手との差をジリジリと広げ始める。5 周目、トップ迫選手と 2 位元山

選手との差は 0 秒 3 と開いた。その後ろ 3 位の加納選手との差は 3 秒。4 位小田選手、5 位豊島選手、6 位板倉選手と続くが、互いに仕掛けられる間隔ではない。

6 周目、トップ迫選手と元山選手の差は 0 秒 9。7 周目には 1 秒 6 と安全圏まで差を広げると迫選手は 8 周目にこのレースのファステストラップをたたき出して、ダメを押した。迫選手は 10 周を走って、2 位以下を 5 秒ちぎって開幕戦を制した。

2 位には元山選手が、3 位には加納選手が、4 位には小田選手が、5 位には豊島選手が、6 位には板倉選手が入った。

迫選手は昨年、16 歳だった昨年の第 6 戦からスーパーFJ に出場し、参加 2 戦目となる第 7 戦には早くも初優勝。今シーズンも初戦で優勝を飾り幸先よいスタートとなった。

2 位に入った元山選手はスーパーFJ、3 年目の 23 歳。結果を求められるシーズンで、序盤は鬼気迫る走りで迫選手を追い詰めた。

3 位の加納選手は、いがぐり頭の 17 歳、高校 2 年生で今回が初レース。予選でも 4 位、決勝で 3 位と、ドライ、ウエットとも対応力をアピールした。



4 位に入った小田選手は、昨年からスーパーFJ 参戦すると、めきめきと速さを増し、日本一決定戦で優勝した。今年も継続参戦しチャンピオンを目指す。

5 位に入った豊島選手は、昨年のもてぎ・菅生シリーズ 2 連戦で、両戦ともポールトゥウインと衝撃の 15 歳デビューを果たした、鈴鹿は初参戦ながら上位に食い込んできた。6 位はベテランの板倉選手だった。



4 位 小田選手



5 位 豊島選手



6 位 板倉選手

今回はウエットレースの中、素晴らしいレース展開にも接触やクラッシュが無く全車完走のレースだった。第 2 戦、第 3 戦は岡山国際サーキットに舞台を移し 4 月 27 日、28 日に決勝が行われる。台頭著しい若者たちの争いに期待したい。



2位 元山選手

優勝 迫選手

3位 加納選手

#### ■決勝ドライバーコメント

##### 優勝 迫隆真選手(制動屋)

「シケインで自分の思った走りができませんでした。他のセクションでマージンを築いていることに気がついたので、シケインは頑張らずに安全に行こうと思っていました。SC 明けの 1 周目はすごかったですね、エグかったです。雨は得意ということはありませんが、割と速い方です」

##### 2位 元山泰成選手(ECOTEH WORKS)

「金曜日の雨の練習から調子が良くて、決勝も雨だったのでいけると思いました。迫くんも速くて、向こうの方がタイヤの空気圧を合わせ込めたのかと思います。開幕戦の 2 位は悪くないので、今年は調子を崩さず行きたいですね。優勝したかったんですが、鈴鹿の表彰台は初めてです。3 年目なので今年は絶対結果を出したいと思っています」

##### 3位 加納康雅選手(イーグルスポーツ)

「スピンないようにびぐびぐで、がちがちでした。SC 明けの 1 周目は、ぶつからないように、それだけを意識していました。みんなクリーンでした。この結果はデビュー戦にしてはまあまあだと思います。兵庫県出身で 17 歳です。去年までカートを走っていました」



# 2024 SUZUKA CLUBMAN RACE



Organized by チーム淀・SMSC



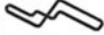
Round 1

09

2024 SUZUKA CLUBMAN RACE Round 1 (フルコース)

スーパー FJ 公式予選

2024 / 2 / 24 17:10



SUZUKA CIRCUIT

暫定結果表

Weather :Fine

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track :Dry

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Best Time	Gap	Lap	
1	8	渡会 太一	FTK レーシングガレージ	KK-S II	DL	2'14.459		5 / 9	
2	43	小田 優	Drago CORSE TAKE FIRST	KK-S II	DL	2'14.638	0.179	9 / 9	
3	56	迫 隆真	制動屋	KK-S II	DL	2'14.821	0.362	4 / 9	
4	31	加納 康雅	イーグルスポーツ	KK-S II	DL	2'14.878	0.419	9 / 9	
5	7	松井 啓人	FTK レーシングガレージ	KK-S II	DL	2'15.275	0.816	5 / 9	
6	1	元山 泰成	ECOTEH WORKS	KK-S II	DL	2'15.701	1.242	8 / 9	
7	27	豊島 里空斗	C.S.I. Racing ED	KK-S II	DL	2'15.904	1.445	7 / 9	
8	18	鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-S II	DL	2'15.908	1.449	8 / 9	
9	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	2'15.984	1.525	9 / 9	
10	29	松本 拓海	EAGLE ERS	KK-S II	DL	2'16.110	1.651	9 / 9	
11	57	東 慎之介	セルモグループORM/MYST	KK-S II	DL	2'16.137	1.678	7 / 9	
12	51	永原 蒼翔	ピットワークながはら/MYST	KK-S II	DL	2'16.213	1.754	7 / 9	
13	11	梅本 幸汰	Rn-sports 制動屋 KK-S2	KK-S II	DL	2'16.319	1.860	7 / 9	
14	22	酒井 翔太	ファーストガレージ KK-S II	KK-S II	DL	2'16.898	2.439	9 / 9	
15	47	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	2'17.012	2.553	9 / 9	
16	3	Aki Jitranuwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-S II	DL	2'17.269	2.810	5 / 9	
*1	17	21	太田 浩	ミス・セキグチ・制動屋	KK-S II	DL	2'17.891	3.432	9 / 9
18	17	中嶋 匠	AVIATOR A ONE	KK-S II	DL	2'17.994	3.535	7 / 9	
19	32	天谷 伶奈	TODOROKI☆KKS II	KK-S II	DL	2'18.122	3.663	8 / 8	
20	45	山岡 正輝	PONOS M2 KK-2	KK-S II	DL	2'22.923	8.464	7 / 8	
21	70	Rainy Medina	LUCKY_CHANCES_RACEFORM	KK-S II	DL	2'23.055	8.596	7 / 8	
*2	22	12	及川 正人	PONOS M2 KK-2	KK-S II	DL	2'29.782	15.323	8 / 8

\*\*\*\*\* 以上予選通過 (2'55.031 - 130%) \*\*\*\*\*



# 2024 SUZUKA CLUBMAN RACE



Organized by チーム淀・SMSC



Round 1

22

鈴鹿・岡山S-FJ選手権 第1戦

スーパー FJ 決勝

2024 / 2 / 25 15:40



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather :Rain

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track :Wet

Pos	No	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	56	迫 隆真	制動屋	KK-S II	DL	10	28'12.478		2'31.101
2	1	元山 泰成	ECOTEH WORKS	KK-S II	DL	10	28'17.519	5.041	2'31.757
3	31	加納 康雅	イーグルスポーツ	KK-S II	DL	10	28'20.274	7.796	2'31.653
4	43	小田 優	Drago CORSE TAKE FIRST	KK-S II	DL	10	28'29.873	17.395	2'32.938
5	27	豊島 里空斗	C.S.I. Racing ED	KK-S II	DL	10	28'34.700	22.222	2'33.397
6	55	板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	KK-S II	DL	10	28'35.654	23.176	2'33.493
7	29	松本 拓海	EAGLE ERS	KK-S II	DL	10	28'37.297	24.819	2'33.690
8	8	渡会 太一	FTK レーシングガレージ	KK-S II	DL	10	28'40.581	28.103	2'33.435
9	11	梅本 幸汰	Rn-sports 制動屋 KK-S2	KK-S II	DL	10	28'42.196	29.718	2'33.594
10	51	永原 蒼翔	ピットワークながはら/MYST	KK-S II	DL	10	28'48.297	35.819	2'34.866
11	7	松井 啓人	FTK レーシングガレージ	KK-S II	DL	10	28'51.759	39.281	2'34.809
12	57	東 慎之介	セルモグループORM/MYST	KK-S II	DL	10	29'03.522	51.044	2'36.036
13	22	酒井 翔太	ファーストガレージ KK-S II	KK-S II	DL	10	29'08.589	56.111	2'34.148
14	3	Aki Jitranuwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-S II	DL	10	29'09.205	56.727	2'34.374
15	17	中嶋 匠	AVIATOR A ONE	KK-S II	DL	10	29'17.047	1'04.569	2'35.625
16	18	鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-S II	DL	10	29'21.509	1'09.031	2'38.706
17	21	太田 浩	ミス・セキグチ・制動屋	KK-S II	DL	10	29'29.617	1'17.139	2'39.393
18	47	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-S II	DL	10	29'34.385	1'21.907	2'37.530
19	32	天谷 伶奈	TODOROKI☆KKS II	KK-S II	DL	10	29'36.947	1'24.469	2'39.592
20	70	Rainy Medina	LUCKY_CHANCES_RACEFORM	KK-S II	DL	10	30'25.644	2'13.166	2'44.417
21	45	山岡 正輝	PONOS M2 KK-2	KK-S II	DL	9	28'17.601	1Lap	2'51.720
22	12	及川 正人	PONOS M2 KK-2	KK-S II	DL	9	29'45.216	1Lap	2'55.366

\*\*\*\*\* 以上完走 (規定周回数 9Laps) \*\*\*\*\*

